慣用句 4月第一回

日前

月

名

入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)次の文章の空欄①~⑤にあてはまる言葉をそれぞれ次のア~オから選び、記号で書き

コカ

口火を切って実行に移す・

+

口をつぐんで

ク

腹を割って

ケ

建設的な



慣用句 4月第一回

月

名

日前

- 1
- 1 1 わだかまりがある んかしたあとにピッタリの表現。)(「心にモヤモヤが残っている」という意味。 け
- 2 I 昔のように (「前みたいに仲よく」という流れに合ってい
- ③ ア 顔を立てた 味。)
 はリョウが謝りやすくなるようにするという意(「相手の立場を大切にしてあげる」という意味で、こ
- 4 オ け ろっとした (「何もなかったかのように元気に 戻る」こと。) なる ふ つうに
- **⑤**ウ 腹を割って (「本音で話す」という意味。仲直り後にもっと仲 良くなるきっかけになる。)
- 2
- **6** + 口をつぐんで 静かな様子に合っている。)(「何も言わないで黙っている」という意味。最初の
- 7 口火を切 って (「最初に話し始める」「きっかけをつくる」こと。 トシの行動がこれに当たる。) サ
- 8ク 腹を割 って (「本音で・正直に」話すという意味。 みんなが本気で 話し始めた場面にぴったり。)
- **9**ケ 建設的な (「前向きで、よい結果につながるような」という意 話し合いに合っている。) 味 の
- ① カ 実行に移す 動にする場面で使う。)(「実際にやってみる」という意味。決めたルー ルを行

慣用句 4月第二回

日前

月 名

入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)次の文章の空欄①~⑤にあてはまる言葉をそれぞれ次のア~オから選び、記号で書き

できたね」と話した。	話し合いのあと、カナは「みんなの意見を⑤	納得し、案をまとめて先生に④	バーの一人が「この案、いいかも!」と③	みんなの意見を聞きながら②	初はメンバー同士がうまく話し合えず、①	給食委員のカナは、新しい配膳のルールを考えることになった。でも、
	の意見を⑤	ことに。		を取って話	· えず、	のルールを考え
	ことで、いいルールが		提案をしてくれた。みんなも	を取って話し始めた。そのうち、メン	状態だった。そこでカナは	えることになった。でも、最

エア 足並みがそろわない採用してもらう(イ オ 主導権 ゥ < み 取 る

2 入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)次の文章の空欄⑥~⑩にあてはまる言葉をそれぞれ次の力~コから選び、記号で書き

ころ、アキラも⑧ ずい時間が続いていた。でも、時間がたつにつれて「ちゃんと| ⑦ もすぐに「こちらこそ」と ⑨ てみよう」と思えるようになった。休み時間に勇気を出して話し ユ 二人は、気持ちを⑩ ウ タは友だちのアキラとケンカしてしま 顔で聞いてくれた。「ごめ ことで、前より仲良くなれた。 言ってくれた。 ľ んね」と伝えると、アキラ おたがいに 6 かけ たと 話し 気ま

コカ 向や き合っか てい + ぎくしゃくした ク 水に流す ケ 素直に

慣用句 4月第二回

日前

月名

- 1 1 足並みがそろわない (みんなの意見や行動がバラバラで、 いがかみ合っていない様子。)
- ② 才 主導権 (話し合いの流れをリードする力を持つ、リーダーシ を表す言葉。) ップ
- ③ イ 一石を投じる (状況を変えるような、大事な意見 面にぴったり。) ・提案をする場
- 4 ア 採用 してもらう (先生に案をOKしてもらうという自然な れ。)
- **⑤**ウ くみ取る (他人の意見や気持ちを理解して、協調的にまとめるス キルを表す。)

2

- **6** + ぎくしゃくした の関係にぴったり。)なかったりする状態のこと。ケンカ後のお互い(「ぎくしゃく」は、気まずかったり、うまく話せ
- 7 向き合って (問題や相手としっかり正面から向き合い、自分の気 非認知スキルの「自己理解」に通じる表現。)持ちを整理しようとする心の成長を表しているよ。
- 8 カ や わらかい (「やわらかい顔」は、やさしくて受け入れてくれそう な表情のこと。相手の許す気持ちが表れてるね。)
- **9**ケ 素直に に言っている感じを表すよ。心がひらけている証拠だ(「素直なように言う」は、自分の気持ちを飾らずに、正直 ね。)
- 10ク 水に流す (ケンカやトラブルを「なかったことにして許す」とい う意味の慣用句。仲直りのしめくくりにぴったり。)

慣 用 句 月第三回

日 前

月 名

入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)次の文章の空欄①~⑤にあてはまる言葉をそれぞれ次のア~オから選び、記号で書き

	ように感じた。	マコトは自分の中で何か⑤
てくれた。	った!」と ④	が終わると、友だちが「かっこよかった!」と④
ステージに立った。スピーチ		本番の日、緊張しながらもマコトは③
日信が出てきた。	もらい、少し自信が出て	ちに先生から「その調子!」と②
でも、練習を続けるう	気持ちだった。でも、練習	にはムリだと思って、最初は①
ることになった。自分	チコンテストに出	マコトは学年代表としてスピーチコンテストに出ることにな

2 入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)次の文章の空欄⑥~⑩にあてはまる言葉をそれぞれ次の力~コから選び、記号で書き

エア

一皮むけた・腹をくくって

才

1

背 中 を 押 る

ウ

は

つぱをかけて

とみんなが「それいいね!」と ⑧ そんなとき、サキが「バトンの受け渡しを工夫してみよう」と⑦ 上がらず、 本番では全力で走りきり、見事に優勝!ゴールの瞬間、全員の ⑨ 6 年生は運動会のリレーで優勝をめざしていた。でもタイムがなかなか 6 状態が続いていた。 のように話し合いが進んだ。 する

ケカ 笑顔がはじけた一丸となった + \Box 1 提案した ク

努力

のか

いがあり、クラスが

10

手も足も出な L١



慣用句 4月第三回

日前

月

名

1

- 1 1 弱気な (「自分にはできないかも…」と思 ر ، ってしまう気持ちのこ
- ② ウ は つぱをかけて (「がんばれ!」と強く励ますこと。 先生の応援の 言葉にぴったり。)
- ③ ア 腹をくくって の気持ちに合ってる。)(覚悟を決めて物事にのぞむこと。舞台に立つとき
- 4 オ 背中 を押 U (応援してくれる人の言葉や行動が、 様子を表してる。) 自信に ながる
- (5) I 皮むけた (成長して少したくましくなった様子を表す言い方。 チャレンジの後にピッタリ!)

2

- **⑥**ク 手も足も出ない ず困っていた様子にピッタリ。)(どうすることもできない状態。工夫も思いつか
- 7 火ぶたを切 った (勢いよく何かを始めること。サキが行動 し、チームを動かすきっかけになった!) を起こ
- 8 + 水を得た魚 んなのやる気が高まった場面にぴったり。)(自由になって生き生きと動く様子。意見が出て、
- **9**ケ 笑顔がはじけた (喜びがあふれ、自然と笑みがこぼれた様子。 ル後の感情が伝わる!)
- ① カ 丸とな った (チームみんなで心を一つにして努力する様子。団 結して取り組んだ結果が出た!)

慣 用 白 月 第

日 前

月 名

入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません) 1 次の文章の空欄①~⑤にあてはまる言葉をそれぞれ次のア~オから選び、記号で書き

新しいクラブ活動で、	しいクラブ活動で、サトシはダンスを選んだ。初めてのこと	んだ。初めてのことだった	の
で不安だったが、①	気持ちで一歩を踏み出した。	み出した。練習中、失敗して	て 笑
われたときは、心が②	。それでも仲間が	それでも仲間が「一緒にやろう」と声をか	け
てくれて、サトシの③	0		
発表会当日、ステージに立つときは④	に立つときは④	気持ちだったが、曲が始	まる
と自然に体が動いた。最後まで踊りきったあと、サトシは⑤	後まで踊りきったあ	と、サトシは⑤ 表情	を
見せた。			

エア ほっとしたような心に火がついた 1 才 手に汗を握る ウ 覚悟を決める

2 入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)次の文章の空欄⑥~⑩にあてはまる言葉をそれぞれ次の力~コから選び、記号で書き

なか 文化祭の準備で、ミナのグループは出 った。でも、リョウがみんなの意見を丁寧にまとめてくれて、空気が 0 し物のア イデアが なかなか決まら

6

客さんが次々やって来ると、メンバー全員が⑨ ミナは、友だちのすごさに ⑧ その後、意見がどんどん出るようになり、話し合いは ⑦ ベントが終わったとき、ミナは「みんなとやれてよかった」と ⑩ 。本番当日、 みんなで準備 思いだった。 した教室にお 雰囲気に。

ケカ 舌を巻いた。 + \Box 和らいだかとかみ しめた ク 和気あ いあい ح



慣用句 4月第四回

1

日 前

月 名

- ① ウ 覚悟を決める (迷いを捨てて前に進む決意をした。)
- 2 肩を落とした (落ち込んでがっかりした気持ち。)
- ③ ア 心に火がついた (やる気が出た瞬間。)
- 4 オ 手に汗を握る (緊張や期待でドキドキ して U る様子。)
- (5) I ほ っとしたような (安心や達成感を表現するやわらかな表情。)

6 和らいだ (ピリピリした雰囲気が落ち着いてきた様子。)

2

- **⑦**ク 和気あいあいとした 気。) 気ののでは、 気の (みんなが仲良く明るく話している雰囲
- 8ケ 舌を巻 いた (すごいと心から驚 いた場面。)
- **9** カ 感 無量 の (感動や達成感で胸が い つぱ いに な って l1 。 る。)
- 10 + みじみとかみしめた ち。)(深く感情を味わい いながら思い返す気持